

第115期 中間報告書

[平成26年4月1日～平成26年9月30日]

CHEMICAL PRODUCTS

CONSTRUCTION MATERIALS

BUILDING & HOUSING MATERIALS

アイカ工業株式会社

証券コード 4206



CONTENTS

■ 株主の皆様へ	2
■ セグメント別のご案内	3
■ 財務情報	5
連結決算 連結貸借対照表／連結損益計算書 連結キャッシュ・フロー計算書	
■ 企業活動のご案内	7
■ 会社の概要	8
■ 株式の状況	9
■ 株主メモ	10

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループ第115期第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）の営業の概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、これまでの経済財政政策等の効果、円安の定着および堅調な内需に支えられて、緩やかな回復傾向で推移いたしました。しかしながら、消費税率引上げ後の国内景気の持ち直しの動きは鈍く、欧州景気の下押し懸念および新興国経済の減速への警戒感等もあり、先行き不透明な状況が継続しています。

国内建築市場におきましては、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、住宅建設は減少が続いています。また、非住宅関連につきましても人手不足や資材の値上がりなどに伴う建設費の高騰や工事の遅れが一部顕在化しています。

このような経営環境の下、当社グループは、医療・介護施設をはじめとする非住宅市場およびリフォームなどの成長分野に対する営業活動の強化、アイカ・アジア・パシフィック・ホールディング社およびその子会社とのシナジーの追求、アジア地域におけるメラミン化粧板販売の強化、機能材料事業の強化などを推進いたしました。一方、当社は、経営資源の選択と集中の観点から、平成26年4月1日に、電子セグメントのうち、当社が行ってございましたプリント配線板事業の全てを吸収分割によりRITAエレクトロニクス株式会社に譲渡いたしました。また、同年4月1日に当社の連結子会社である

アイカ電子株式会社が行ってございました事業の全てを吸収分割によりRITAエレクトロプロダクツ株式会社に譲渡いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高68,358百万円（前年同四半期比3.0%増）、営業利益6,952百万円（前年同四半期比6.9%増）、経常利益7,343百万円（前年同四半期比9.7%増）、四半期純利益5,297百万円（前年同四半期比45.3%増）となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては1株につき20円とさせていただきます。

今後の景気動向につきましては、各種経済効果などを背景に雇用・所得環境の改善が続き、緩やかに回復していくことが期待されますが、国内では、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化や、海外では、中国をはじめとした新興国の景気減速懸念、回復が遅れている欧州経済など、景気の下振れリスクが残っています。

当社グループは、このような経営環境を十分認識し、非住宅市場への取り組み強化、リフォームをはじめとする成長市場の取り込み、海外事業と機能材料事業の強化による更なる成長の実現、顧客ニーズにマッチしたスピード感ある新商品開発を図ってまいります。

当社グループは、コンプライアンス（法令遵守）とCSR（企業の社会的責任）を重点方針に掲げ、社会から一層信頼される企業を目指し邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月



代表取締役会長

渡辺 修



代表取締役社長

小野 勇治

セグメント別のご案内

化成品セグメント

接着剤系商品は、合板用接着剤および集成材用接着剤が低迷したものの、木工・家具向け汎用接着剤、施工用接着剤、産業用アクリル樹脂系接着剤が順調に推移いたしました。一方、海外では、アイカ・アジア・パシフィック・ホールディング社の子会社が、アジア・太平洋地域における接着剤・産業用樹脂の需要を取り込むことができた結果、売上を伸ばすことができました。

樹脂系商品は、外装・内装仕上塗材「ジョリパット」が大手住宅メーカーでの採用が増加したことや橋梁などの補修・補強材「ジョリシール」、「ダイナミックレジン」の改修市場への積極的な展開により、売上を伸ばすことができました。

非建築分野への取り組みとして注力している機能材料事業につきましては、電子材料が前年を下回る結果となりましたが、自動車向け接着剤の売上が堅調に推移したこと、また、有機微粒子が、化粧品・LED照明・自動車向けに売上を伸ばすことができ、同事業全体としては、順調に推移いたしました。

このような結果、売上高は35,874百万円(前年同四半期比8.8%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)2,158百万円(前年同四半期比6.5%増)となりました。



ジョリパット (外装・内装仕上塗材)

物件名: JA長野厚生連
佐久総合病院
佐久医療センター
設計: 株式会社日建設計
川島克也、近藤彰宏、
漆間一浩



環境配慮型接着剤
Fフォースター(F☆☆☆☆)対応
アイカエコエコボンド

建築材セグメント

建築材セグメントの主力市場である非住宅市場では、大型商業施設、医療・介護施設の新築・リニューアル等に注力した結果、売上は順調に推移いたしました。

汎用的なメラミン化粧板、化粧ボードは伸び悩みましたが、高い意匠性と指紋などの汚れが目立ちにくい特性を持つメラミン化粧板「セルサス」、0.7mmという薄さで不燃性を兼ね備えた薄物メラミン不燃化粧板「アイカフレアテクト」、メラミン化粧板や化粧ボードなどと同柄で様々な内装部位に施工できる粘着剤付化粧フィルム「オルティノ」など、特徴のある商品は売上を伸ばすことができました。また、海外においても、インド、中国、東南アジア諸国を中心に売上を伸ばすことができました。

なお、メラミン化粧板については、主流の木目調とは異なり、奥行きのある花柄やフェルトモチーフなど、高感度なデザインを表現した新ブランド「+WONDER(プラスワンダー)」の販売を開始いたしました。店舗・商業施設などの壁面や、テーブルの天板などでの採用が始まり、好評を博しています。

このような結果、売上高は14,752百万円(前年同四半期比5.5%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)3,076百万円(前年同四半期比15.8%増)となりました。



CEL SUS (セルサス) メラミン化粧板

物件名: SUGIMOTO水戸店
設計: タカラスベース
デザイン株式会社
鈴木揚三
撮影: 宮本啓介



Altyno (オルティノ) メラミン化粧板

物件名: SWEET TERRACE
設計: ピエロ・デザイン&ワークス株式会社

住器建材セグメント

不燃化粧材「セラルル」は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響を受け、住宅市場での採用が伸び悩みましたが、店舗、医療・介護施設などにおいて、新築から改修用途まで幅広く需要をとらえることができました。

メラミン化粧板を曲面加工したポストフォーム商品は、住宅やマンションのキッチン扉、店舗、医療・介護施設用什器や洗面カウンターとして採用が増加し、好調に推移いたしました。天然水晶を原材料にした高級人造石カウンター「フィオレストーン」は、豊富なデザインや優れた機能が評価され、集合住宅のキッチンカウンターを中心に売上を伸ばすことができました。

医療・介護施設、高齢者住宅に適した建具「U.D. (ユニバーサルデザイン) コンフォートシリーズ」は、サービス付高齢者向け住宅・個人クリニックでの採用増により、売上を伸ばすことができました。また、メラミン化粧板業界では初めて、消臭タイプの不燃化粧材「セラルル消臭セルサス」の開発に成功、販売を開始いたしました。同分野において高い評価を得ています。

このような結果、売上高は17,731百万円(前年同四半期比3.7%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)は2,756百万円と前年並みとなりました。



CERARL (セラルル)

物件名：神戸低侵襲がん医療センター
設計：大成建設株式会社一級建築士事務所
(インテリア)高橋洋介、吉田美香
撮影：株式会社Blue Hours 沖 裕之

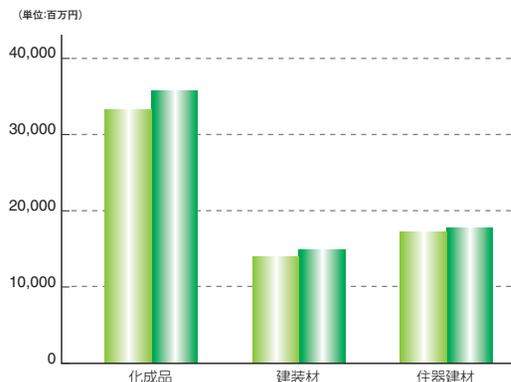


U.D. COMFORT
(ユニバーサルデザインコンフォートシリーズ)
ポストフォームカウンター
物件名：たがしらレディースクリニック
設計：田中まさこ建築設計室
施工：一畑工業株式会社

当社グループは、平成26年3月期まで、化成品・建装材・住器建材・電子の4セグメントで構成し、このうち電子セグメントはプリント配線板事業と電子材料事業で構成しておりましたが、平成26年4月1日付でプリント配線板事業を譲渡したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より電子セグメントを廃止いたしました。また、電子材料事業の業績は化成品セグメントに含めて、業績管理および開示しております。この結果、当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、化成品・建装材・住器建材の3セグメントで構成しております。なお、化成品セグメントの前年同四半期比につきましては、前第2四半期連結累計期間の電子材料事業の業績を化成品セグメントに組み替えて表示しております。

セグメント別売上高

■ 前連結会計期間 ■ 当連結会計期間



連結決算

● 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (平成26年9月30日現在)	前 期 (平成26年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	87,081	83,628
現金および預金	30,634	23,772
受取手形および売掛金	41,834	45,634
たな卸資産	10,112	9,882
その他	4,690	4,526
貸倒引当金	△190	△187
固定資産	47,133	48,183
有形固定資産	26,838	27,923
無形固定資産	6,580	7,269
投資その他の資産	13,714	12,990
その他	13,786	13,063
貸倒引当金	△72	△72
資産合計	134,214	131,812

科 目	当第2四半期 (平成26年9月30日現在)	前 期 (平成26年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	31,282	33,338
支払手形および買掛金	17,984	21,302
電子記録債務	3,129	1,087
短期借入金	1,702	1,312
未払法人税等	2,732	2,889
賞与引当金	1,287	1,555
その他	4,446	5,190
固定負債	4,408	4,084
長期借入金	1,426	1,194
退職給付に係る負債	589	597
その他	2,392	2,292
負債合計	35,691	37,422
純資産の部		
株主資本	90,871	86,591
資本金	9,891	9,891
資本剰余金	13,270	13,269
利益剰余金	69,992	65,765
自己株式	△2,283	△2,334
その他の包括利益累計額	4,472	4,634
その他有価証券評価差額金	2,545	2,206
繰延ヘッジ損益	7	1
為替換算調整勘定	1,993	2,519
退職給付に係る調整累計額	△73	△93
新株予約権	67	77
少数株主持分	3,111	3,085
純資産合計	98,523	94,389
負債純資産合計	134,214	131,812

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 累計期間	前第2四半期 累計期間
	(平成26年4月1日～ 平成26年9月30日)	(平成25年4月1日～ 平成25年9月30日)
売上高	68,358	66,398
売上原価	50,061	48,417
売上総利益	18,297	17,980
販売費および一般管理費	11,345	11,478
営業利益	6,952	6,502
営業外収益	638	445
営業外費用	247	256
経常利益	7,343	6,691
特別利益	1,381	—
税金等調整前四半期純利益	8,724	6,691
法人税、住民税および事業税	3,023	2,434
法人税等調整額	△15	244
少数株主損益調整前四半期純利益	5,716	4,012
少数株主利益	419	366
四半期純利益	5,297	3,645

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結キャッシュ・フロー計算書

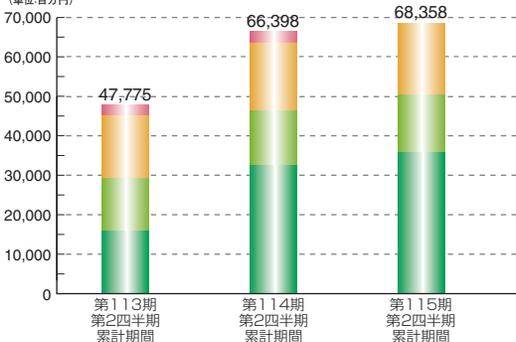
(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 累計期間	前第2四半期 累計期間
	(平成26年4月1日～ 平成26年9月30日)	(平成25年4月1日～ 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,697	5,652
投資活動によるキャッシュ・フロー	911	△1,824
財務活動によるキャッシュ・フロー	△644	△1,098
現金および現金同等物に係る換算差額	△101	360
現金および現金同等物の増減額	6,862	3,090
現金および現金同等物の期首残高	23,772	18,981
現金および現金同等物の四半期末残高	30,634	22,071

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

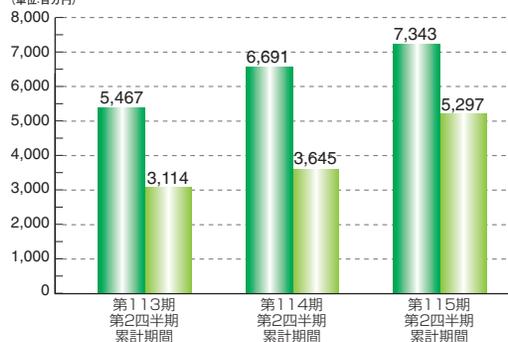
● 売上高

(単位:百万円)



● 経常利益と四半期純利益

(単位:百万円)



デザイン性を重視したメラミン化粧板の新ブランド「+WONDER(プラスワンダー)」

当社は、これまでのメラミン化粧板にはない高感度なデザインを表現したメラミン化粧板の新ブランド「+WONDER(プラスワンダー)」を立ち上げ販売を開始しました。

「+WONDER(プラスワンダー)」は「おどろきがあふれていれば、退屈なんかしない。」をキーワードに、海外でも活躍するテキスタイル・デザインスタジオLIGHT CUBEとのコラボレーションにより誕生いたしました。

カラフルでリアルな質感のフェルトモチーフ CIAO(チャオ)を始め、自然な風合いのぼかしにじみ、木目の大柄や立体感など今までにないデザインソースを特殊印刷により表現し、直感的に訴える高感度なデザインを43種類揃えています。デザイナーズマンション、店舗、商業施設などに新たな空間演出を提案いたします。



AROMA Seabreeze
AROMA Citron



WATER FALL Spring



ICY WATERS Sheep

ダイナミックレジン タフレジン クリアガード工法

タイル張りやモルタル施工した外壁仕上材は、経年劣化により、はく離が生じることがあり、補修をせずに放置すると、やがて剥落します。

当社は、独自の樹脂設計技術を駆使し、強度と意匠性を兼ね備えた工法を開発しました。



ダイナミックレジン タフレジン クリアガード工法を施工した建物

名古屋大学に寄附講座を開設 (CBMヘルスケアイノベーション寄附講座)

当社は、2009年6月から5年間、名古屋大学に社会福祉経済学寄附講座を開設し、超高齢化社会を迎える日本の医療・福祉制度が抱える問題点に関する研究をサポートしてきました。

この度、同講座を「CBM*ヘルスケアイノベーション寄附講座(アイカ工業)」として発展させ、産学連携により、医療・介護を基盤から支えるとともに、自社商品を通じて、医療・福祉制度が抱える問題点の解決に向けて貢献していきます。

*CBM(Community Based Medicine:コミュニティ ベースド メディシン)
コールセンターを中心に在宅診療所・訪問看護・訪問介護と在宅型施設を結んだ
コミュニティを形成する地域医療のかたち

会社の概要

[平成26年9月30日現在]

プロフィール

- 社 名 アイカ工業株式会社
- 本 社 愛知県清須市西堀江2288番地
- 電 話 052(409)8000(代表)
- 設 立 昭和11年10月20日
- 資 本 金 98億9,170万円
- 事 業 所

[生産拠点] 本社工場(愛知県) 甚目寺工場(愛知県)

福島工場(福島県) 広島工場(広島県)

茨城工場(茨城県) 丹波工場(兵庫県)

[開発拠点] R&Dセンター甚目寺研究所(愛知県)

R&Dセンター茨城研究室(茨城県)

R&Dセンター丹波研究室(兵庫県)

[営業拠点] 札幌支店 仙台支店 盛岡支店

東京支店 埼玉支店 横浜支店

千葉支店 北関東支店 宇都宮営業所

新潟営業所 名古屋支店 静岡支店

金沢支店 大阪支店 神戸支店

京都営業所 広島支店 岡山営業所

四国支店 福岡支店 鹿児島支店

■主要製品

[化成品セグメント]

外装・内装仕上塗材、塗り床材、各種接着剤、有機微粒子、他

[建装材セグメント]

メラミン化粧板、化粧合板

[住器建材セグメント]

室内用ドア、インテリア建材、カウンター、収納扉、不燃化粧材

■連結子会社

- [会社名] アイカインテリア工業株式会社(愛知県)
 アイカハリマ工業株式会社(兵庫県)
 西東京ケミックス株式会社(東京都)
 アイカインドネシア社(インドネシア)
 テクノウッド社(インドネシア)
 昆山愛克樹脂有限公司(中国)
 瀋陽愛克浩博化工有限公司(中国)
 愛克樹脂貿易(上海)有限公司(中国)
 アイカ・ラミネーツ・インディア社(インド)
 アイカベトナム社(ベトナム)
 アイカ・アジア・パシフィック・ホールディング社(シンガポール)

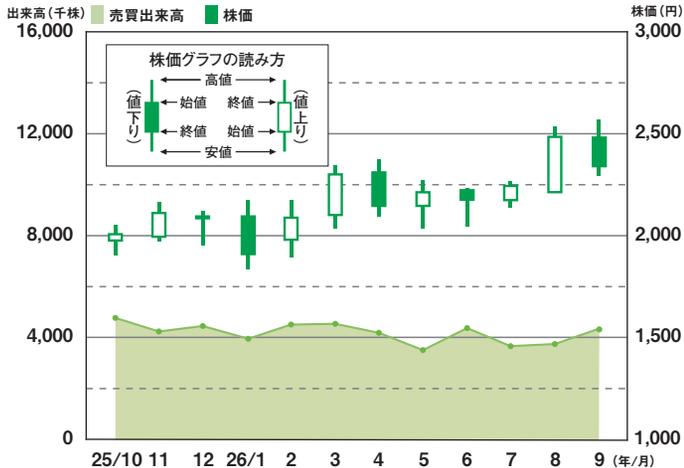
取締役・監査役および執行役員

- [代表取締役会長] 渡 辺 修
 [代表取締役社長] 小 野 勇 治
 [専務取締役] 伊 東 善 光
 [常務取締役] 岩 田 照 徳
 [常務取締役] 百 々 聡
 [取締役] 岩 瀬 幸 廣
 [取締役] 大 村 信 幸
 [取締役] 小 瀬 村 久
 ◎[取締役] 小 倉 健 二
 [常勤監査役] 野 田 近
 [常勤監査役] 森 永 博 之
 ○[監査役] 松 浦 洋
 ○[監査役] 加 藤 正 和
 ○[監査役] 浦 部 康 資
 [上席執行役員] 岡 田 賢 児
 [上席執行役員] 森 良 二
 [上席執行役員] 堀 田 益 之
 [執行役員] Per Haga(ペア ハガ)
 [執行役員] 加 藤 義 久
 [執行役員] 加 藤 義 昭
 [執行役員] 村 瀬 元 康
 [執行役員] 石 井 直 美

(注)◎印は社外取締役、○印は社外監査役であります。

● 発行済株式の総数…67,590,664株

株価・売買出来高の推移(東京証券取引所)



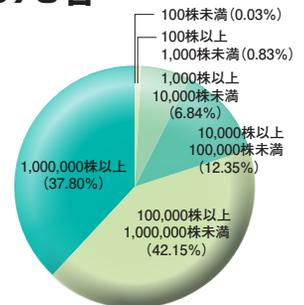
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,014	4.62
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,721	4.17
ノーザントラストカンパニー(エイブイエフシー) アカウント ノン トリーデー	2,680	4.11
アイカ工業取引先持株会	1,958	3.00
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE 15PCT TREATY ACCOUNT	1,838	2.82
ジェービー モルガン チェース バンク 385174	1,670	2.56
アイカ工業株式保有会	1,641	2.51
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニーレギュラーアカウント	1,517	2.33
住友生命保険相互会社	1,318	2.02
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,300	1.99

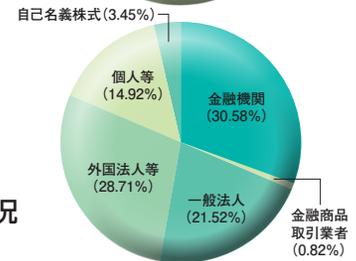
※当社は、自己株式2,333千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。持株比率は、自己株式2,333千株を控除して計算しております。

● 株主数…5,379名

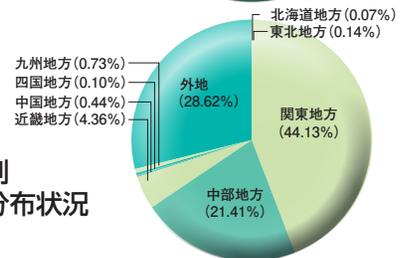
所有株数別 株式分布状況



所有者別 株式分布状況



地域別 株式分布状況



配当金の推移



■事業年度	4月1日～翌年3月31日
■基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
■定時株主総会	毎年6月
■株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
■特別口座管理機関	
■同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(通話料無料)
■上場証券取引所	東京・名古屋
■公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.aica.co.jp/

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

【株式に関するお手続きについて】**●特別口座に記録された株式**

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> ●特別口座から一般口座への振替請求 ●単元未満株式の買取(買増)請求 ●住所・氏名等のご変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法の指定* 	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[手続き書類のご請求方法]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479(通話料無料) ●インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/ </div>

*特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

●証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料)
●上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

住まい空間を演出する

AICA



地球温暖化防止活動の一環として、この印刷物を作成する際に排出されたCO₂は、カーボンフリーコンサルティング株式会社を通じ、国連で認証された排出権（CER：インド国 Himachal Pradesh 州 Mandi 地区の水力発電事業）によりカーボンオフセットされております。

